



記憶と社会認知の神経基盤… 認知神経科学から高齢者支援へ



月浦 崇教授

京都大学人間・環境学／認知・行動・健康科学

7月31日 [金] 2026年

18:30 ▶ 20:00

場所 保健科学研究院C棟 6F大会議室
※対面での開催です

対象 研究者（一般の方もご参加いただけます）
※事前申込みは不要です。
当日会場へお越しください。

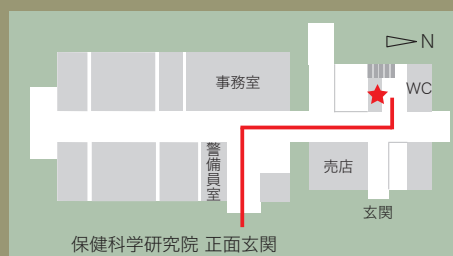
「記憶は何のためにあるのか」という根源的な問いを出発点に、自伝的記憶や社会認知、情動、展望的記憶、加齢による変化に関する最新の認知神経科学研究を紹介いただきます。

さらに、人生を通じた経験や学びの蓄積を捉える「生涯学」の視点も交えながら、記憶が自己の連続性や他者との関係性をどのように支え、高齢期の豊かな生活やウェルビーイングにどのような役割を果たすのかについて考察します。

主催：北海道大学大学院保健科学研究院 公開講座委員会

お問合せ：北海道大学大学院保健科学研究院 広報室
pr-office(at)hs.hokudai.ac.jp

研究院内のエレベーター★より6階へお越しください。



保健科学研究院 正面玄関